

SUKEBE Order VOL.02

R-18



性癖特異点H
禁忌桃色風俗
びゆるであ

邪ンヌが
白状したとおり
ここは僕の
サーヴァント達が
下心で作った
ポイントだ
特異点だ

マスターとして
この身を呈し
彼女らを満足させて
人理とかなんとか
修復するしかないよね

という建前のもと
今日もノリノリで
通っていた

最高だな
この特異点

今日は乳上の
デカすぎる乳を
好き放題しよう…

クラレント・ブラッドアーサー
我が麗しき父への叛逆

父上は
選ばせねえ

黙れ

モッ…モーさん…ッ!?

何も訊くん
じゃねえ

クソッ…
ブルってねーで
さっさとオレを
指名しやがれ

ドッ
キッ
ラ

いやあの…
モーさんとは一緒に
世界を救ってきた
相棒と言うか…
こんなこと…!

でもここに
居るってことは
モーさん俺に
気があったの…!?

黙れ…ッ
それ以上
言ったら殺す

テメエを
絞り尽くして
オレがこの特異点を
終わらせてやるぜ…!

ええ…でも…
モーさんこういう
コトできるの…?

ボ
できらあ…っ
ソッコーで
イカせてやるよ

じゃ…じゃあ
1分我慢できたら
令呪使っちゃおう
かな…なんて…!

あーいいぜ
好きにしやがれ

テメーが負けたら…
噛みちぎってやるよ
この…粗チン…ッ

龟头に
キス…!?

ぽおっ

おん

あれっ
モーさん…

粹がってたのに
フェラ下手…

だけど…
どう考えても
この舐め方

モーさん絶対
チンポ好きだ…!

へへ…
どうだマスター
腰抜けそうだから…ツ

う…うん
でももう
10分経ったよ

…

V

知明

命呪を以て
命ずる!

カッ

ンニンツ!?

素直に！

素直に！

素直になあれ！



てつめえ…
ふざけん…なあ…ツ♡

なあモーさん…
俺に気があつたから
この特異点に
居るんだろ…？

い…言わねえ…
絶対…！

令呪に
抗うなんて
流石だね…



最終再臨の
ドスケベ
脇見セポーズして♡

殺す…ツ
あ…後で
覚えてろよ…!!

特異点の
調査のために
尋問しなくちゃ

バ：バカやめろツ
そんなとこ…ツ♡

うあツ♡

モーさんが
素直になるまで
焦らして
上げるからね

ああツ♡

いつまで…ツ♡

あああ…ツ♡

クッソ…♡

も…もう…
限界だ…ツ♡
耐えられるか
こんなの…ツ♡



わかった…っ
言う…言うから…
もう勘弁してくれよ…っ

ここは…っ
お前に気がある
奴は嫌でも召喚
されちまうんだ…っ

じゃあモーさん
やっぱり
俺のこと…!

その感情は
戦いの邪魔だ

だから
黙ってた…っ

でもここでなら
お前と…っ

今日だけだ…
今日だけ
お前の女に
なつてやる…っ

モーさん…!

優しくなんか
すんじやねえよ
気を使い
やがったら
ぶつ飛ばす…

わ…わかった
手加減しないよ…
それじゃあ—

オラア!

うッ!?

ああッ

待っ

うおおッ



手加減しなくて
いいって
言ったよねツ♡

ンおツ♡

オツ♡

やべ…ツ…もう
我慢…できねえ…
マスター…ツ♡

ああツ♡

重ねて令呪を
以て命じる！

素直になれ
モードレッド！

す…好きだ
マスターツ♡

好きツ♡

大好きだぞ
マスター♡

オマンコ
気持ちいいか
モードレッド!!

気持ちいいっ
オマンコ♡

もっと
突いてツ♡

マスターツ♡

オレを女に
シてくれツ♡

はああツ♡



うお…ッ
膣圧すご…っ♡

ううッ♡
ううッ♡
ううッ♡

ぎゅ♡
ぎゅ♡
ぎゅ♡

びるびる♡
びるびる♡
びるびる♡

おッ♡

モーさん
かわいいよ…

この特異点で
好きならだけ
女の子して
いいからね…♡

は…っ♡

は♡

はあ♡

たはた♡
たはた♡
たはた♡

ああ…♡

今日は一緒に
居てくれよ…
オレのマスター…♡

延長…
しないのかよ…♡

ちよ…待て…
帰んな…っ

でも残念だけど
時間来たから
帰ろっかな…

どうしようかな♡

この後
滅茶苦茶
メスにした♡



うむ！
余を指名するとは
お目が高いな
我がマスターよ！

セックスは
スポーツ！

スポーツは
バトル！

あれっ…乳王を
指名したんだけど

すなわち
セックスは
バトル！

さあここに
絢爛たる
力の祭典「ネロ祭」
後夜祭を始めるぞ
マスターよ！！

余だよ

ねろ

うーん…
このノリのせいで
ネロをエッチな目で
見たことないんだよね…

対等に戦うため
そなたは特別に
令呪を使うことを
赦そう！

じゃあ…
感度マシマシで
発情せよ

加えて
セックスに
羞恥せよ

フツ…そうそう
屈する…余では
ないぞ…お♡

はう…！
マスター…あつ♡

んっ!?

んっ!?

●エロ祭だ余！

敗者は
首輪とスケベな
手袋つけようね

こ…腰が
碎けて立てぬ…

エロ祭

第一種目
棒なめ倒し

ファイター

うむ…
任せるが良い…
我が自慢の
マスターよ

今宵は
そなたに隷属し
犬と成り果てよう

可愛い顔が
台無しだぞ

見かけによらず
エグいアエラ
できるじゃないか
ネロ…

うむ…

うむ…

うむ…



暴君と
呼ばれた余を
こんな乱暴に
扱うとは…っ♡

蹂躪される
未知の感覚…っ♡

まるで楽器に
なったかの
ようだ…♡

やはりそなたは
余の奏者に
ふさわしいぞ
マスター…♡

ほら玉入れだよ
ベロ出して

支配される悦びを
知ってしまった
ではないかあ…♡



はあっ♡

奏者よ…
余はもう
辛抱たまらぬ…♡

そなたの精を
余に注いで
くれえ…♡

余を艶やかに
奏でて
欲しいのだあ…♡

もっ…♡
余の負け
だあ♡

DM皇帝の
降伏宣言が
聴きたいなあ

余の身体を
陵辱してくれ
奏者よっ♡



仕方ないなあ
このドM暴君め♡

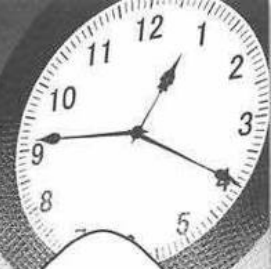
あああ♡

それっ
好きだあ♡

もっと深く
突くのだ
奏者よっ♡

突いて
ください
だらうがっ♡





50回め…もう
イキツぱなしだね
ネロちやま…
乳首弱すぎ♡

令呪を以て命ずる…
感度を3倍にせよっ
イけツイけネロっ♡

あむ…うむ…う
はふはあ…ん♡

も…らめら…奏者よ…
これ以上は…頼…む…
はあ…っ…あああ♡



あつごめん
ボックスガチャ
回してるみたいで
楽しくなって
きちゃって

本気セックス
気持ちよかった？

赦してくれ…え
もう…バカに
なってしまう…♡

もう調子に
乗らぬ…すまぬ…
すいません…
でしたあ…♡

100パコまでの
残り50パコは
アナルでイこうね
ネロちやま♡

んむうう…♡
余…死ぬう…♡

●スパイダー騎乗位婦長

搾精の時間です

キゅっ

この特異点におけるあなたの精力限界を調査します

キゅっ

さあ
射精しなさい
マスター

早く

……んん

なるほど
乳首への愛撫は
射精効率を
上げるようです

暴れないで

狂化した私の
瞳から逃れる
ことはできません

観念しなさい
マスター

精囊……いえ
キンタマが空だ
なるまで

搾り尽くして
差し上げます♡

キゅっ





自宅vacation